

研修・見学にあたっての感染対策注意事項

1. 毎日来院前に必ず体温を計測する。
2. 発熱、咳嗽、咽頭痛、倦怠感、下痢、嘔吐等の感冒様の症状がある場合、来院せずに当センター担当者及び所属機関へ連絡する。
3. 手指衛生を徹底する。
4. 当センター内ではマスクを正しく着用する。（※病院棟およびエントランス棟では必須）
5. 当センター内ではマスクを外して会話しない。（※ただし、黙食は必須としない）
6. 研修期間中は、上記3～5に加え人込みを避けるなどの感染予防行動を徹底する。
7. 研修終了後、1ヶ月以内に麻疹・風疹・水痘・ムンプス、2日以内に COVID-19・インフルエンザを発症した場合、状況を報告する。

国立循環器病研究センター